

正誤表

令和3年度第7回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、令和3年度化学物質審議会第3回安全対策部会、第219回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会【第一部】の資料3、資料4-2、資料4-4について、下記のとおり誤りがありましたので訂正いたします。

なお、これらの訂正に関しまして、優先評価化学物質の指定等には影響がないことを確認しております。

通し番号	資料番号	頁数	該当箇所	正	誤
1	資料3	5	優先度「高」の物質に関する個別評価結果 (#7 ジクロロメタン) ■詳細評価の結果 2. PRTR 排出量について 104 行目	リスク懸念地点はそれぞれ <u>1</u> 箇所 (<u>3862</u> 箇所中)、 <u>2</u> 箇所 (<u>4146</u> 箇所中)、3 箇所 (4118 箇所中)、1 箇所 (4108 箇所中) であった。	リスク懸念地点はそれぞれ <u>2</u> 箇所 (<u>4144</u> 箇所中)、 <u>1</u> 箇所 (<u>3862</u> 箇所中)、3 箇所 (4118 箇所中)、1 箇所 (4108 箇所中) であった。
2		6	(参考) ジクロロメタンに係る暴露データ 表 1 用途分類比較結果 令和元年度の出荷量[t]	<u>48.804</u>	<u>48.814</u>
3		6	(参考) ジクロロメタンに係る暴露データ 表 2 化管法に基づく PRTR 排出量 (トン/年度) 平成 29 年度の届出外排出_すそ切り	<u>1.523</u>	<u>1.521</u>
4		10	(参考) クロロエチレンに係る暴露データ 表 2 化管法に基づく PRTR 排出量 (トン/年度) 平成 29 年度の届出排出_大気	<u>136</u>	<u>113</u>
5		10	(参考) クロロエチレンに係る暴露データ 表 2 化管法に基づく PRTR 排出量 (トン/年度) 平成 29 年度の届出外排出_すそ切り	<u>2</u>	<u>0</u>
6		14	(参考) 1, 2-エポキシプロパンに係る暴露データ 表 1 用途分類比較結果 令和元年度 排出量合計[t] (人健康)	<u>343</u>	<u>387</u>
7		14	(参考) 1, 2-エポキシプロパンに係る暴露データ 表 2 化管法に基づく PRTR 排出量 (トン/年度) 平成 30 年度の届出排出_大気	<u>33</u>	<u>39</u>
8	資料4-2	2	表 指定済みの優先評価化学物質への暴露クラス付与結果 管理番号 199 の分解性	<u>良</u>	<u>難</u>
9		2	表 指定済みの優先評価化学物質への暴露クラス付与結果 管理番号 203 の分解性	<u>良</u>	<u>難</u>

10		3	表 指定済みの優先評価化学物質への暴露クラス付与結果 管理番号 233 の分解性	<u>良</u>	<u>難 (デフォルト)</u>
11		3	表 指定済みの優先評価化学物質への暴露クラス付与結果 管理番号 242 の分解性	<u>難 (デフォルト)</u>	<u>良</u>
12	資料 4 - 4	1	2. 平成 22 ~ 令和 2 年度に有害性クラスの付与を行った物質 No.16 優先通し番号 15 の分解性	<u>良</u>	<u>難</u>